

町村職の交渉力強化は重要な課題!!

労働基本権を交渉にしっかり活かすために
自治労全国町村職総決起集会が開催されました

2/25、東京において自治労第32回全国町村職総決起集会が約800名の仲間の結集により開催され、日高地本からは、日高・平取・新ひだか・えりもの各町職より1名ずつ計4名(寂しい…)が参加してきました。

前日夜は北海道団交流会が開催され、集会参加者120名に加え自治労組織内である相原参議や江崎参議、北海道より本部へ派遣している友利書記次長、石上総合政治政策局長などが続々と駆けつけ、それぞれ激励の挨拶を受けました。また、その後行われた各地本紹介では、日高町職・小田さんがホッカイドウ競馬に対する熱いPRを展開するなど、大いに盛り上がりを見せました。

翌日はまず前段集会の後に3kmにも及ぶデモ行進。春一番が吹いた今時期の北海道では考えられない気温20℃の陽気の中、永田町～赤坂～霞ヶ関を经つつゴールの日比谷公園を目指しました。

そしていよいよ本番の決起集会。北海道本部から議長団に全国町村評幹事の山木自治体政策部長(網走地本・遠軽町労連)を選出しスタートしました。全国町村評の飯塚議長(群馬県本部・東吾妻町職労)は「①2010春闘における町村職の要求書提出は約7割、交渉実施は5割に留まっている。交渉を配置し当局へしっかり現場組合員の思いを伝えることは組合役員の義務である。労働協約締結権回復を見据え「要求⇒交渉⇒妥結⇒書面化」を実践し、特に組合員の期待に応えるための交渉をぜひ展開してほしい。②臨時・非常勤職員の仲間は自らの将来の生活展望に大いに不安を抱えた中で働いているが、これらの不安を解消することも町村評の役割である。③2011統一選における組織内・推薦候補者の必勝を勝ち取ろう」と挨拶しました。

その後、総務省及び町村会交渉の報告や2単組からのたたかひの報告、公務員制度改革等に関する本部からの提起を受け、集会宣言・スローガンを採択したのち、飯塚議長の音頭による団結ガンバローでたたかう意思統一を行いました。

集会終了後、日高地本は相原さんや江崎さん事務所など国会見学(参議院)を行い、思いのほか狭い議事堂をはじめ独特の雰囲気に圧倒された思いでした。

2013年に予定される公務員制度改革は、特に町村職のたたかひに大きな変化をもたらします。2011春闘における「要求⇒交渉⇒妥結」の実践と組織強化でしっかりたたかう体制を確立しましょう!!



汗が吹き出るデモ行進
(写真撮るほうも大変です)



なかなか強面の飯塚議長
(実はソフトな物腰です)



江崎さんと肩組んじやいました!!
(ムリヤリすいませんでした)

総決起集会特集号を
後日号外で発行します

馬場さんのホームページ 一見の価値あり!!

日高地本が推薦する道議候補予定者の馬場おさむさん(全道庁出身・自治労組織内)のホームページをご存知ですか?

馬場さんの政策集やマニフェストなどをダウンロードすることができます。特にこまめに更新しているブログは、日々の活動記録の他に「なるほどなあ…」と思わせる見解も度々で、一見の価値があります。ぜひみなさんもご覧下さい!!

パソコンを開いたら馬場おさむで検索してみましょう!!

馬場おさむ 総決起集会



とき 3月15日(火) 19:00~

ところ 新ひだか町公民館

多くの結集をお願いします!!

投票日まであと41日

日高地方本部は推薦します!!

「できない」を「できる」に変える!!
日高ルネッサンス「再生」

木村としあき (知事)
馬場 おさむ (道議)